

当事者を無視してものごとを決めないで！！

櫻井尚美 (23S2018)

Nothing About Us Without Us

当事者を無視してものごとを決めないで！！

女性である私は、心のなかで叫ぶことが、よくあります。

日本にはあらゆる事において、当事者を無視して決められてしまうことがあまりにも多いと思います。障がい者、病気の告知、そして女性差別、あらゆる状況におかれてもその人らしさを失わない生き方時には怒りを覚えることもあります。

ひと昔、ふた昔前とくらべて、良くなっているかも知れないですが、海外と比較するとまだまだ遅れていると思います。

日本は、単一民族国家、島国で家父長制が重んじられている国だからだと思います。

インドのカースト制度のようなあからさまな差別が無いにせよ、男性優位であることは間違いないと思います。

先週末、祖父が亡くなりました。御年 99.5 歳、あと、半年で 100 歳でした。

その半年前祖母が 96 歳で亡くなりました。それまで、2 人で周囲の力を借りながら自立して生活していたので、この半年私の目の前で起こったさまざまな出来事に、正直、後悔が無いと言ったら嘘になります。祖父や祖母は本当に幸せな人生だったのだろうか。望んだ生活が出来ていたのだろうかと色々と考えています。

人の心やその人の人生にとって大切と思うことを無視して、周囲の合理性や都合が最優先事項となっていないだろうか。

そういうところを少しずつ改革して、今よりもよい社会になるよう出来ることを少しずつ取り組んでいきたいと思っています。

前期に続き、履修させていただきます。

今期も、たくさんの方の心と知識の栄養剤となる授業で楽しみにしています。